

# 真岡市ため池ハザードマップ

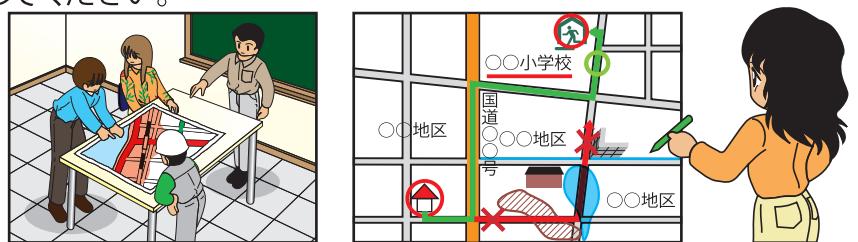
【保存版】

令和3年

## このマップの使い方

ため池ハザードマップは、地震や大雨等により、ため池が決壊した場合に備えて、安全な避難行動に役立つ情報を示したものです。ため池からの氾濫範囲、浸水深や、避難場所の位置など、避難時に必要な情報を掲載しました。日頃から避難場所の位置を把握しておくとともに、安全な避難経路を確認し、すぐに逃げられるようにしてください。ため池が満水時に決壊した場合を想定した氾濫範囲、浸水深を着色して掲載していますが、着色した範囲以外でも、浸水がおきることや、浸水深が深くなることもあります。十分に注意してください。

- ①自宅等の周辺の危険性をハザードマップで確認しましょう。
- ②家族や近所で話し合い、避難場所や避難経路を決めておきましょう。
- ③家族の連絡方法や集合場所を決めておきましょう。
- ④いざという時に安全な避難行動が出来るように、日頃から準備しておきましょう。
- ⑤避難情報や気象情報等の防災情報の入手先を確認しておきましょう。

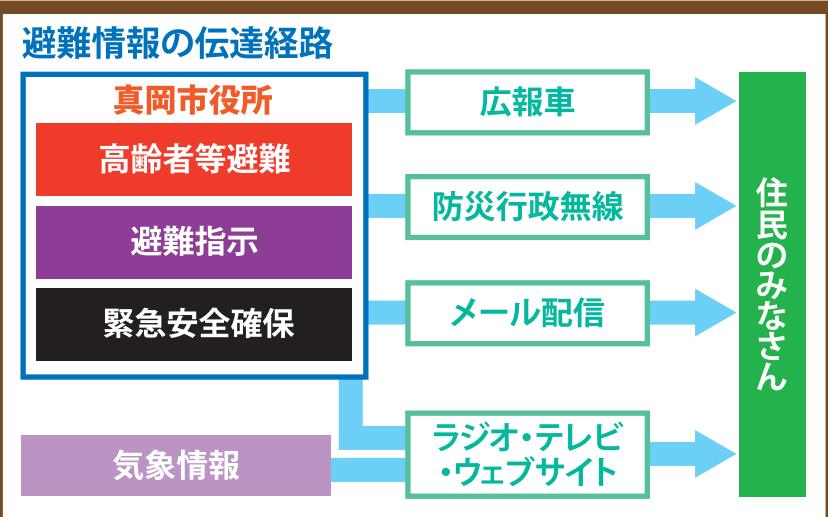


## 避難情報や気象情報の入手先を知りましょう

ため池が決壊する可能性が高まった時は、真岡市から防災メールや防災行政無線等により情報を発表します。大雨時や地震直後等は、的確な情報を入手するように心がけましょう。ため池に異常を発見した場合は、すぐに真岡市役所へご連絡ください。  
避難情報が発表された場合は、すぐ行動に移してください。避難情報は以下の3種類があります。

高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
●人的被害をもたらす災害発生の可能性があります。	●人的被害をもたらす災害発生の可能性が高まっています。	●既に災害が発生しています、又は災害発生が切迫した状況です。
とるべき行動	とるべき行動	とるべき行動
<p>○お年寄りや身体の不自由な方、避難に時間要する方は、危険な場所から安全な避難先へ避難しましょう。</p> <p>※ その他の方も、危険を感じたら自動的に避難を開始しましょう。</p> <p><b>避難情報が出ていくとも、身の危険を感じたら、早めに安全な場所に避難しましょう。</b></p>		

警戒レベル **3 → 4 → 5**



## 【インターネットからの情報入手先】

真岡市役所: <https://www.city.moka.lg.jp/toppage/index.html>

栃木県防災ポータルサイト: <https://www.pref.tochigi.lg.jp/kurashi/bousai/index.html>

気象庁: <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>

真岡市防災メール: ※登録が必要です。  
<https://www.city.moka.lg.jp/toppage/soshiki/shiminseikatu/5/bousai/1164.html>



QRコードを読み込むと市HP「防災情報ページ」に直接アクセスできます。

## 避難する時はこんなことに気をつけよう

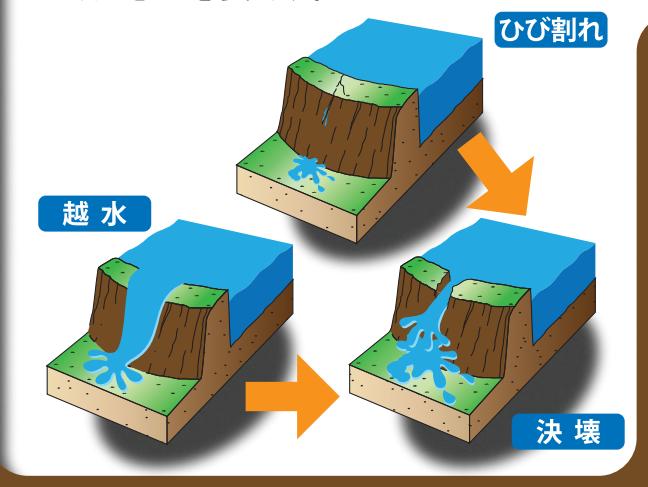
日頃から、すぐに避難できるように準備をしておきましょう。避難する場合は、原則徒歩で危険な箇所を出来る限り避けて避難しましょう。



## ため池はこんな状況の時が危ない

### ●地震時

ため池の堤防が、地震による大きな力を受けて亀裂が生じることで決壊する危険性があります。比較的小さな地震でも、堤防の内部に生じた亀裂などにより強度が低下し、水圧に耐え切れず決壊することがありますので注意が必要です。



### ●大雨時

ため池の水位が上昇し、堤防をのり越えた水の勢いによって堤防が浸食され、決壊することがあります。流木やゴミ等によって余水吐(洪水吐)の断面がふさがると、堤防を越流しやすくなり、浸食・崩壊の危険性は、一層高くなります。

## ため池の役割

ため池は、雨が少ない地域等で農業用水を確保するために、水を貯めておく人工的な池のことです。農業用水以外にも、大雨時の洪水調整池の機能としてや、水辺空間を提供する場所としても役立っています。

- 農業用水としての役割 …… 稲作のため、人工的に水を溜めるための施設です。
- 防災としての役割 …… 大雨時の洪水調整機能や、火災時の防火用水として利用できます。
- 水辺空間としての役割 …… 都市化が進む中、緑や水辺空間を提供しています。
- 非常用水としての役割 …… 災害など非常時に生活用水として利用が可能です。

## 真岡市ため池ハザードマップ

## 南高岡上池 南高岡下池

## ■ハザードマップ作成条件

このマップは、南高岡上池が常時満水位の状態で、また、南高岡下池は上池が決壊した氾濫を受けた状態で、それぞれが決壊した場合の最大の浸水想定区域を計算した結果を示しています。

実際の浸水区域は、決壊時の貯水量や堤体の被害の程度、周辺の土地利用状況により変わります。想定区域より浸水域が広がったり、浸水深が深くなる場合も考えられます。

作成 真岡市役所 産業部 農政課 TEL: 0285-83-8139 令和3年3月発行

## わが家の防災メモ

## ■わが家の避難先

## ■家族がはなればなれになった時の集合場所

## 凡例

	浸水到達時間
	浸水想定範囲 小貝川 ※およその範囲
	施設
	避難場所
	福祉避難所
	要配慮者利用施設
	役場等
	公民館
	その他の施設
	警察署
	消防署
	消防団詰所
	雨量観測所
	主な医療機関
	国道
	県道
	鉄道
	土砂災害警戒区域
	急傾斜地
	土石流
	浸水の深さ 3.0m以上
	2.0m~3.0m未満
	1.0m~2.0m未満
	0.5m~1.0m未満
	0.5m未満

